

since1995.12
2022年7月発行



SKYかわさき通信

社会福祉法人SKYかわさき

〒214-0014 川崎市多摩区登戸 2341-1

TEL : 044-299-6526

FAX : 044-922-6628

HP : <http://www.sky1995.com/>

第47号

「日々のちょっとした感動」

SKYかわさき理事・はっぴわーく所長 嘉門 琢美

子供の頃は自分からやりたいと言っても、何をやっても続かず、思い通りにならないとギャーギャー泣きわめき、数日たっても諦めない手のかかる子だったと思います。高校に入り、アルバイトを始めましたが初めてのバイトはコンビニ。その後、美容院の裏方、居酒屋2件とだいたい1年弱で辞めていたと思います。その頃は1年もやればずいぶんやった気になって（飽きて）辞めていたように記憶しています。若いですね。大学に入るとガソリンスタンドで半年程働かせてもらい、その後はパチンコ屋で3年半。私のそれまでの歴史を考えるとよく続きましたが、ずる休みも2ヶ月に1回ぐらい？していたように思います。またまた、若いですね。

もともと続かないタイプだった私が、なぜこの仕事は続いているのかと、たまに思います。自分に自信のなかった私は相談にのれば悩み、うまくいかないで悩み、他の職員と自分を比較しては悩み、決して「らく」な訳ではなく、楽しさよりも辛いと感じている時の方が多かったのですが。。。(ちなみに今は、自分の不甲斐なさに落胆する毎日ではありますが、開き直す事も出来る様になったと思います。おぼさんって、すばらしいですね。)

さて、自分のアルバイト歴を長々と綴ってしまいましたが、何が魅力で、この仕事を続けられているのか？理由は様々ではありますが、メンバーの皆さんからもらう日々のちょっとした感動は他にはなかった喜びだと感じています。

最近特に感動したのは、北リハの清掃メンバー。今年度久しぶりに皆さんとお掃除をしましたが、これがちょっとではない感動。職員の中でも、チーム内でフォローし合って進めていく事はもちろんありますが、北リハ清掃メンバーのフォローは、それがフォローと気づかせない自然さ。なぜこんなに自然にできるのだろう？私だったら「こうしたらいいですよ」オーラが出てしまうし、相手がこう動いたらもっとスムーズなのにと期待してしまうところがあるのに。私が未熟だと言われればそれまでですが、職員チームの中でもなかなか見られないような自然で居心地のいいコミュニケーションがそこにはあって、メンバーの方の奥深さのようなものを感じてしまうのです。北リハ清掃以外でも、ほとんど自分からは言葉の出なかった方が、自分から挨拶してくれる様になったり、新しい利用者さんが来た時に公平に声をかけ気遣ってくれる方がいたり、体調不良が続きずっとふさぎ込んでいた方が笑顔で楽しかったことを話してくれたり、ちょっとした事だけたくさんの感動がそこにはあって、利用者さんと共にある事が、うれしくなる今日この頃なのです。

ここ数年、コロナやロシア軍によるウクライナ侵攻など、今までの生活が脅かされるような出来事が続いています。そんな不安になりがちな今だからこそ、あたりまえの日常と、日々のちょっとした感動を大切に生活していきたいものですね。



令和3年度事業報告及び令和4年度事業計画

令和2年11月より社会福祉法人としての事業がスタートしたため、令和3年度は初めて4月から翌3月までの通年を通した事業報告を行うことができた。長期化するコロナ禍で社会全体の閉塞状況が続く中、変わらぬ日常を維持することに努めた1年であったが、対面によるプログラムや活動が制限され、地域活動支援センターの利用率に減少傾向がみられた。令和2年度末に発表された川崎市単独加算の見直しにより、共同生活援助・世話人体制確保加算の大幅な減収が見込まれたため、年度当初より、経営基盤の確立に向け対策を練った。また、グループホーム卒業生支援を念頭に、新たに自立生活援助事業の指定を受けた。多くの人が集う普及啓発活動は危ぶまれたが、当法人が制作に協力し、7月に社会福祉法人設立記念映画会でお披露目した「不安の正体～精神障害者とグループホーム～」は、その後首都圏で

上映が続いている。



令和4年度からは中期3年計画(令和4年度から令和6年度)に基づき、事業を実施していく。3年後の達成目標は「地域ニーズに応えるための事業再編」「安定経営のための利用率の改善」「世代交代」とした。

令和4年度は(1)透明性、公益性の確保のため、広報誌などによる情報開示(収支状況、苦情報告など)に取り組む。地域ニーズの確認と地域とのつながりを深めるため、各事業所で地域ネットワーク会議を再開する。(2)経営基盤の安定のため、事業再編を視野に体制整備を行う。特別委員会として地域活動支援センターあり方検討会を開催する。会計クラウドを活用し月次試算表を把握していく。(3)人材育成と世代交代のため、研修を計画的に実施していく。また、全事業所に主任を配置。主任会への分掌会議として法人としての義務研修の他、広報委員会、普及啓発委員会、研修委員会、防災委員会などを設け、主任がその委員長を担っていくことにした。また総会に代わるものとして、利用者、家族、関係者、市民らが集える法人主催のイベントを開催する予定である。

令和4年度は理事・監事の改選時期であったが、法人としての地盤固めのため、法人設立当初の理事・監事がもう一期継続することとなった。最後に令和4年2月に報道発表のあった麻生区監禁事件は地域精神保健活動をすすめてきた私たちに大きな衝撃を与えた。2度とこのようなことが起こることのないよう、取り組みを進めていかなければならない。精神障害のある人の未来を拓くために、地域に開かれた社会福祉法人として事業を展開していく。

記 三橋 良子

令和3年度新事業「自立生活援助事業所アイビー」

自立生活援助事業とは「グループホームや精神科病院から一人暮らしに移行した障がい者等を支援するサービス」で、SKYかわさきではホームを卒業され一人暮らしを始めた方を対象に令和4年1月より事業所アイビーを開始した（原則1年、更新の可能性もあり）。6月現在までに5人の利用者の登録があり、アイビーの訪問や電話での相談、夕食サービス（法人独自のサービス）を週1～2回利用しながら、新しい一人暮らしの生活をゆっくりチャレンジされている。今後も毎年2～5人の一人暮らしをする卒業予定者がおり、支援についても関係機関等と連携しながら、さらに検討を重ねて充実させていきたい。記 青野真美子



ご寄附御礼(令和3年9月1日～令和4年5月31日)

○クリニックはまだ様 ○由紀の会 小川純子様 ○日本基督教団まぶね教会様



○学校法人カリタス学園女子中学高等学校様 ○泰山木の会様

(申込書・払込取扱票で「掲載可」にチェックのある方のみ掲載させていただきます)



その他1名 合計6名の方から、計73,000円のご寄附をいただきました。

お志は大切に使用させていただきます。本当にありがとうございました。



画竜点睛

物事を成し遂げるために重要な最後の仕上げという意味のこと。

評議員の皆様のごひとことコーナー Vol.2



メタバース！&？

評議員 麻生やまゆりの会 田草川 武

新型コロナウイルスの新規感染者数が減少傾向にあり、このまま収束に向かうことを願う今日この頃です。この2年余り、社会環境は様変わりし、「オンライン」「リモート」等が定着しました。対面が原則である精神医療にもオンライン診療が導入され、福祉の分野でもリモート活動等新たな取り組みが進められています。

昨今、「メタバース」という言葉を新聞やテレビでよく見聞きします。メタバースとは、「メタ(meta)」が「超越した」、「バース」が「ユニバース(universe/宇宙)」の2単語を組み合わせた造語で、インターネット上の仮想空間(VR)のことであり、身体は現実世界にありながらも、分身アバターが仮想空間で自由に行動できる空間のことだそうです。アバターの行動に制約が無いことから、現実世界と同様に、娯楽、教育、広告、販売、その他のビジネスなどで様々な展開の可能性が指摘されており、産業界等が横断的に連携し、ビジネス化のための開発が進められています。

そこで、私どもと係わりの深い精神医療・福祉への展開はどうかです。身近な例として、オンライン診療の延長上としての「メタバース診療」は、仮想空間上でAI(人工知能)ともリンクし、最適な医療が期待できるかもしれません。また、福祉分野でも、仮想空間で気の合ったスタッフや仲間に出会い、そこから社会性が身に付き、現実世界での活動につながるかもしれません。あやめ会家族ニーズ調査の結果でも重要課題の一つである「とじこもり」、「ひきこもり」解消の一助にとは期待しすぎでしょうか。

麻生区地域相談支援センターひまわり



つながり

よりそい

今ここで

昨年10月、川崎市相談支援体制の再編により地区担当制になりました。相談先がわかりやすくなったことから、新規にお問い合わせ頂くことが徐々に増えています。


ご相談の内容は様々です。お一人お一人の想いや背景を丁寧に伺って関係機関とチームワークで取り組んでいきます。



熱中症に
気を付けて
ニャン



4月から、こちらの3人と1匹(?)でお仕事しています
今後ともどうぞよろしくお願いいたします

ねこそ長 

就労継続支援 B 型事業所 はっぴわーく

多摩区登戸 2959
TEL/FAX 044-299-6367

はっぴわーくは軽作業（内職）・ジャム製造・清掃業務を柱に仕事に取り組んでいます。メンバーの方々は一生涯懸命でコツコツとお仕事をこなしてくれます。『継続すること、長時間集中すること』って大変な事ですが、真面目で前向きな姿勢を崩さないメンバーのモチベーション、感じていること等、メンバーミーティングで聞いてみました。

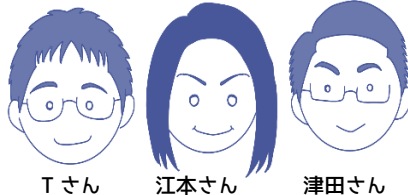
～はっぴわーくで働いて得られていること・大事にしていること～

家に居ると内向きになる。来ると仲間が優しく、心が上向きに変わる！ Sさん

成長できること！以前出来なかったことが今は出来るのが楽しい。

昔は仕事が続かなかった。40代になってちゃんとしなきゃという思いがあった。40代の今が一番充実している。Iさん

はっぴで働く前は引きこもりだった。働くことで学べ、体力が付き、昼夜逆転もなくなり今のライフスタイルを得ることが出来た。



「働かざるもの食うべからず」…はっぴがあって良かった！

“はっぴで働くこと”についてのメンバーの思いを知ることが出来、貴重な時間となりました。失敗や思うようにいかないことはあるけれど、一人一人の一生懸命の気持ちではっぴのお仕事は成り立っていると実感しました☆

～軽作業・内職作業募集～

はっぴわーくで内職作業募集中！
ラベル貼り・封入・組み立て作業等
短期、長期でもOK！一度ご相談下さい

～ジャム情報～

2022年もJRさんと連携し、梨ジャムキャンペーンを実施します（9月中旬頃）現在もみかんジャム、ゴールドソフオレフジ等発売中！！
☆注文も承ります☆



イラスト T.I

さくらスタジオ

新プログラム「さくレコ」にてインスタ開設しました

昨年度は職員間でさくらスタジオ開所5年の振り返りに取り組みました。そこで見えてきた課題や目標の中から3つの課題に取り組むべく「さくレコ」を開始しました。1つ目は、利用者の作品を披露できる場が確保できていないこと。2つ目は、来所の頻度が少ない利用者が、離れていた間の様子が変わらず来所がより遠のいてしまうこと。3つ目に、さくらスタジオのような場を必要としている方に十分に情報発信ができていないことです。作品や情報がより多くの方の目に触れ、それぞれのニーズにこたえていくことを目的として利用者と共に取り組んでいきます。

普段の様子や
お好きな作品を発信していく予定です



他にも楽器や手芸などに取り組んでいきますのでホームページと併わせてご確認ください

共同生活援助事業所 ホームSKY

1996年にSKYの第1号グループホーム「あんじょうやりや」が柿生に、2004年に第2号グループホーム「ふらっと」が百合ヶ丘に開設されました。2010年までに6ユニット37居室を確保しましたが、空室が出るたびにそれを大きく上回る応募があることから、2014年からは3年通過型の契約を取り入れ、より多くの人の受け入れを可能とするように試みしました。2016年からは毎年数名がアパート生活へ巣立っています。昨年度、ホームを卒業された方に一人暮らしの感想などインタビューしました。

卒業生の声

M&Mさん

のびのびやっています。
パスタ、炒飯、焼きそば、ラーメンなど、自炊しています。



Tさん

グループホームの頃と変わらずの生活をしています。
みんなとの活動が無くなってさみしいけど、ひとりの時間をゆっくり気ままに過ごせているのは良いです。



まりっぺさん

初め1人暮らしは、こわかったけど、アイビーにも支えられ、大丈夫だあ！！



Iさん

ホームと新居の場所が離れていなかったのが、生活が大きく変わらずストレスにならなかった。
新生活で大変なのは夕食を自分で用意すること。メニューを考えるのと、料理するのは楽しみだけど大変でもある。
今後は買い物先を開拓して行けたらいいなあ。



北部地域生活支援センターゆりあす

マッシーと遊ぼう！

ゆりあすでは、サイコドラマの草分けである増野肇^{ましのはじめ}先生をお招きして、「安心できるグループ」を作ろうと、2014年から増野式サイコドラマのワークショップ「マッシーと遊ぼう」を実施してきました。

残念ながら増野先生がいらっしゃるのは今年度限りとなり、

6月6日に「マッシーともっと遊ぼう・最終回スペシャル」が実施されました。

皆、それぞれに病気や苦しみの体験があります。

「こんな病院があったら良かったな…」という思いを巡らせながら、演じてみました。

トーク&シェアは
津田さんのリードで、
一周目で自己紹介と近況、
二周目で誰かの話から
心に浮かんだことを、
一人ずつお話ししていきます



薬を使わず何でも
気合で治してくれる
名誉院長登場



医者も患者も関係なく
一緒に麻雀大会！



閉じ込められてい
る感じがしない。



夜な夜なキャンプ
ファイヤーで語り合う



自分を受け入れて
くれる。



今後ゆりあすでは「増野式サイコドラマ」を受け継ぎ、
「マッシードラマで遊ぼう」として実施していきます。

次回は12月に開催予定です。興味のある方、お待ちしております。



2021年12月27日

「保護猫カフェ&生活介護 ムスビ」見学

「きたのばと同じように、障がいを持った方が働くねこカフェがあるらしい」
「どんな事業所なのか見てみたい」などメンバーさん達の声がありました。
きたのば以外の働く場を知ること、今後の参考や刺激になるかもしれない！
と「ムスビ」さんへみんなでご伺いました。

T：ネコを飼いたくなっちゃった。

OGURA：元々興味がある事業所を見られる
きっかけをつくってもらい良かった。
きたのばのみんなと行けたことが楽しかった。
ネコちゃんみんなかわいかった。

N：どの猫も可愛くて楽しかった！



製品作り用のビーズ
フェルトの寄付を大募集中

←.....
ご自宅に眠っているビーズとフェルトがありましたら、きたのばまでご連絡ください！

コロナの影響で販売イベントが減った2年間でしたが...

多摩区役所1階アトリウムで行われる「パサージュたま」に毎月参加したり
多摩区ソーシャルデザインセンターでは偶数月のみ製品を委託販売
できるようになり、少しずつ日常を取り戻しています。

こうして地域の皆さんと関われる時間が戻って本当に嬉しい！
ぜひ、きたのばの製品を手にとってくださいね♪

販売
活動



丸：色んなお客さんと色んな会話も楽しい。
商品が色んな人の手に渡るのもうれしい。

「今日やっているんですね」となじみの方からの
声があるのもうれしい。

井関：販売はお客さんとお話したり、自分が作ったり、
みんなが作った商品が売れたり、うれしそうに
お客様が買ってくれる瞬間が好きです。

.....
今後の出店予定！

7/7 (木) パサージュたま 10:30-13:30

7/23 (土) 民家園通り商店街「夏まつり」14:00-

9/18 (日) プラザマルシェ vol.2@川崎市民プラザ 10:00-15:00

ぜひ、来てね



紙ひこうき

地域活動支援センター 紙ひこうき
〒214-0014 多摩区登戸 2341-1
TEL/FAX 044-922-3686



紙ひこうきとは…

精神に障がいのある方の地域生活を支援する、地域活動支援センターです。自分のペースで来られる憩いの場、自分たちで創り上げる自分らしさの場として活動しています。

〇令和4年3月19日、久しぶりに年度末活動報告会をおこないました！

「コロナの影響でメンバーが減ってる!？」そんな声を受けて、メンバーと職員とで活動報告会をおこないました。令和元年度の日々利用は12名、令和2年度は8名、令和3年度は10名でした。登録者数63名、平均年齢50才、約半数の方が単身生活です。コロナ禍で会えなくなってしまった人もいますが、日々新しい出会いもあります。住み慣れた町で、安心して楽しく暮らすためにどんな活動ができるかな?そんなテーマで情報交換しました。過去の人気プログラム復活?大画面で癒されたい!体力回復!SKYの事業所交流会がしたい!等々、「いい場所・居場所」を合言葉にアイデア満載で活動しております(篠原)

めざせ
Kenko!!

〇ギターサークル&音楽発表会

「ギターサークル」プログラムがはじまって、季節ごとの「音楽発表会」が熱を帯びてきました。昨年の冬も今年の春もコロナ禍の為、2階でパフォーマンスしているところをZOOMで繋いで1階で観覧しています。「他の事業所にもZOOMで繋いで観てもらおうか?」なんて声も出てきました♪



〇「健康5分体操」はじめました

5月より気軽に参加できるプログラムとして、本気ラジオ体操とスクワット、認知症予防効果のあるグーパー体操をセットにして月10回ほど行っています。メンバーからは

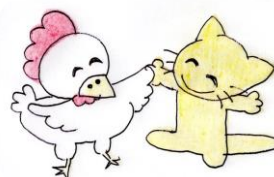
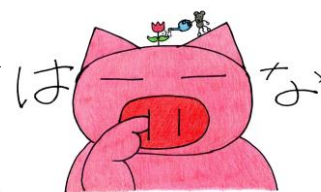
「精神的に張り合いになる」
「みんなとやると気持ちいい」
「体全体を動かして体がほぐれる」

などの声が上がって、なかなか人気です



〇「ミュージッククリップ」がついに完成!!

コロナ禍ならではの新しい試みとして、メンバーと職員が一体となって「ミュージッククリップ」の制作に取り組みました。一人ずつレコーディングを重ね、イラストを描いたり塗り絵をしたりして、約一年かけてついに完成♪5/21のお披露目会から順次、他の事業所でも上映会を実施しています。ご覧いただいた皆様からは絶賛の声。参加したメンバーからは達成感の声。一人一人が自分らしく力を発揮した、紙ひこうきらしいプログラムの成果となりました。第二弾も企画進行中です!



そろそろ外出レクに行ってもいいのかな? BBQ したいよね。カラオケも行きたいし… (みんなの声)

就労継続支援B型事業所

があでん・ららら

～東柿生小学校 × があでん・らららコラボ商品が出来るまで～

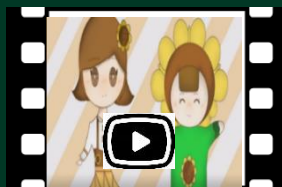
東柿生小学校と、があでん・らららのコラボ商品を開発しました。
クッキーとハーブティーが完成するまでの道のりを紹介します!!

6月 見学会



畑やカフェの見学をして、らららで販売している商品の説明をしました。
熱心に説明を聞いてくださり、らららで育てているハーブなどに興味津々の様子でした。

2月～3月 宣伝スタート



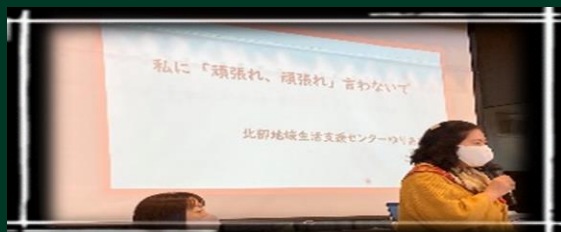
完成した商品の宣伝をするために、のぼりやCM、ポスターなどを作成して下さいました。どれもとても完成度が高いものでした☆

3月 商品完成・販売開始



11月 ピアスタッフ体験談

私に「頑張れ、頑張れ」言わないで



学校からのリクエストで障害について学ぶ時間もつくり、ゆりあすのピアスタッフの方が小学校で講演会をしてくださいました。生徒さんから想像以上の感想や質問を頂き好評でした。

12月～1月 企画書提出・試作品作成



どのような商品にするか、商品の見た目や味、パッケージデザインまで生徒の皆さんがたくさんアイデアを出し合い考えてくださいました。

・かがやけ早野クッキー

早野の休耕地を活用したひまわり畑をイメージして作りました。

・青春こだわりブレンド

子どもから大人まで楽しめるように甘さを入れ、工夫して作りました。小学校の授業でも扱ったバターフライピーを使用しています。

レモン汁を入れるとハーブティーの色が青から紫に変化します☺



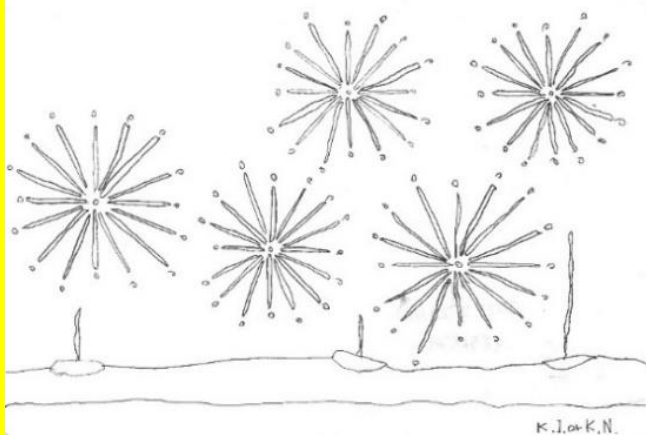
東柿生小学校の皆さんから感想をいただきましたので一部を紹介します

「商品開発が出来ると聞いた時すごく嬉しくてやる気があふれてきました」
「仲間と一緒に協力出来たことがとてもうれしかったです。」
「みんなで一つのことをやり抜くことで苦手なことも出来るようになりました。」
「らららさんと一緒に活動するのは楽しかったです。」

みんなの広場

SKYメンバーの投稿コーナー

SKYメンバーの日常を切り取ったホットな投稿をお送りする「みんなの広場」。今回も素敵な作品がそろいました！お楽しみください！



花火 ひまわり きゃろっ太



顔 ホーム SKY SUZUKI



少女 A ホーム SKY TAKU

僕は、今年春に麻生区から多摩区に引っ越しました。新しい生活に慣れるまでは一週間くらいかかりました。
良い点では洗濯機があることでした。また家電製品は、冷蔵庫、掃除機、電子レンジをわりと安く買えたことでした。
毎日早寝早起きすることです。GHで体力をつけようといま必死です。いまある病院のデイケアに週3日行っています。夕食は早食いです。

新しい生活



ゆりあす はやみん

今日は5月29日、天気晴れて快晴です。31℃が今日の最高気温です。まるで真夏日みたいな気温です。
週5日、月火木金土と夕食サービスがあること、あとエアコンが付いていることがうれしい事です。わりと自由に生活できて楽しいです。ゴミの分別もバッチリです。
趣味はテレビを見ることです。昨日の夕食はビビンバ井でした。
疲れた時には休みます。ゆりあすでは暑気払いがあります。GHバスレクが楽しみです。今年は4月5日花見の司会をやって良かったです。
あとは自分は仕事したいと思っています。

魂は永遠に

この口がくちるとも
たとえこの命が終わりを告げても
私のこの魂は永遠に滅びる事はない

人生最後に勝てばよい
自分の心の病に負けない力
生きて生きて
私に関わる人々に
どれだけの励ましを送れるか
同苦できるか
自分に問いてみた

多くを語らずとも
あなたがいるだけで安心する
私は魂に問いかける
試練に負けない冬を
絶対に乗り越えてみせる
魂は永遠に

紙ひこうき 夢路



rose room 紙ひこうき ねこのしっぽ

今、ここにいる幸せ

ホームSKY 比嘉 翼

自分の欲しいモノを望むより前に、
今ある幸せを数えてみて下さい。
心のこもった料理を頂ける幸せ。
夜、安心して眠れる幸せ。

太陽の光を浴びる事が出来る喜び。
あなたは自分が思っているよりも、
幸せなのかも知れませんよ？

あなたは一人ではありません。
あなたの事を大事に想う仲間たちがいます。
そんな皆さんに感謝しつつ、
今日も笑顔で明るく、
過ごしましょうね。



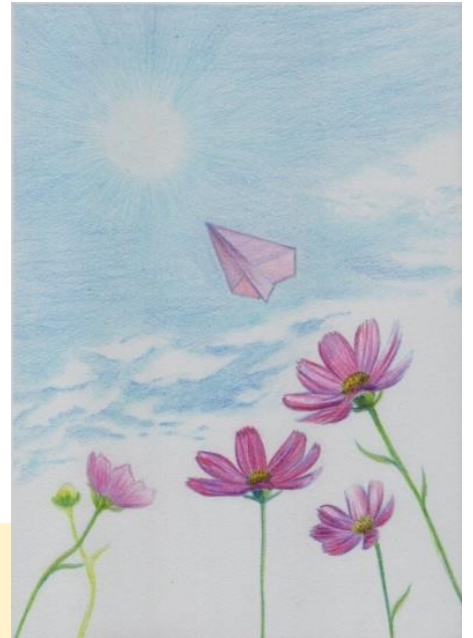
水無月

ゆりあす まるちゃん



陽射しへ向かって飛べ

紙ひこうき 烏山焰



紙ひこうき 子猫乃靴下

2017年5月に就労移行支援事業所に入り、2019年6月10日に現在の職場にオープンで就職した。月1回程度定着支援を受けている。2022年2月25日にグループホームに入居した。同年2月15日に補助人の先生が決定し、3月11日に確定した。絶望はしない。

非正規雇用差別が存在しない社会、福祉的就労の低賃金が解決される社会、差別も暴力もない世界を。

ホームSKY・関口 実



スクープ! 『タマズン』(区役所で展示されていた珍しい白ナマズ)が大口を開けたところ...

ホームSKY ネジネジ星人

まるで走馬灯の中で

過ごしている毎日

ゆりあす 宮川 真頼

僕は今、走馬灯を見ている中で過ごしているみたいな感覚で過ごしています。走馬灯、思えば一昔前、ゆりあすの掃除係をしていた中でズッコケた事しばし2回、そのどちらもシーンはほんの1コマにしかならず、なんで走馬灯が走らなかつたのだろうなあと不思議に思えました。いま過ごしている僕の時間は、穏やかでもありません、忙しい時間の中にもいるようでもあります、偏に充実した時間を過ごしているのだなと思うことしばし。そんな中、実家が転居した後も身の回りの電子機器について僕を頼ってくる事が多く嬉しい悲鳴をあげる日々を過ごしています。僕はいま毎日仕事に勤しむ傍ら作業をしながら夢をみる事があります。それは珈琲&紅茶の仕事をお願い負っているお陰で将来は“喫茶店を開こう”や、開くのだったらお花畑の中に喫茶店をつつとか、写真を見せびらかす喫茶店が良い、などなど到底叶わない夢をみさせられています。



5月下旬、約3年ぶりの野球観戦へ。

入職前には毎月1回は足を運んだ球場も、コロナ流行と引越しを機に行くことが難しくなっていました。中継をみていたローカル局も神奈川では映らず、野球に触れる機会も減っていましたが、いざ現地へ！2回裏先制となるホームランは見逃しましたが、次の回は大量得点。打った瞬間に湧き上がる感じや、期待で徐々に盛り上がる現地ならではの感覚を楽しみました！



外観が違う！入場方法が違う！こんな選手聞いたことない！などなど、なんじゃこりゃの連続でした。でも好きになれなかったヤジが聞こえない、ずっと気になっていたルールの守られない喫煙所が無くなったなど、自分にとってはいい変化も多かったように思います。コロナによって変えざるを得ないことも多いですが、生活しやすくなった部分もたくさんあることに改めて気づかされました。もう少し続くであろう踏ん張りの時期も自分なりに楽しんで大切な時間にしていきたいものです。

FROM:さくらスタジオ 菅さん



次回のつぶやきは?? ホームSKY 青野さん



◆新職員紹介

🌱 はっぴわーく 小島 潤也さん 🌱

1月に入職してから、ありがたいことに3か所の事業所を経験させていただき、多くの方と関わらせていただきました。法人内で腰を据えて関わる方のお役に立ち、誰もが生活しやすい世の中になるように頑張りたいです。

🌱 があでん・ららら 野口 友希さん 🌱

4月に入職しました。メンバーさんとスタッフの方々の優しさや頑張っている姿に癒され励まされながら楽しく仕事をしています。未熟な私ですが、皆さんが安心して作業が出来、自信を持てるように支援していきたいです。今後ともよろしく願います。

🌱 ゆりあす 谷津 優香さん 🌱

4月から入職しました。去年、実習生としてゆりあすに訪れていましたが、今年は職員として働けることに大変嬉しく思います。初めてのことばかりで色々と至らない点があるかもしれませんが、よろしく願います。

🌱 ホームSKY 菊池 崇子さん 🌱

はじめまして、4月に入職した菊池崇子です。絵を見るのも描くのも大好きなので、メンバーさんと芸術活動も一緒に楽しめたらと思っています。不慣れなことも多々ありますが今後ともどうぞよろしく願います。

◆異動のお知らせ

飯坂 麻里亜さん 4月1日から「きたのぼ」へ異動

齊藤 茜さん 4月1日から「ゆりあす」へ異動

石井 美樹さん 4月1日から「ひまわり」へ異動

田中 敦子さん 4月1日から「紙ひこうき」へ異動

嘉門 琢美さん 4月1日から「はっぴわーく」へ異動

藤井 恵美子さん 4月1日から「ホームSKY」へ異動

◆編集後記

編集中の今は紫陽花が見事な時期です。青や水色、ピンクに紫色…土壌の成分によって色が変わるようですね。今号が発行される時期はひまわりの季節でしょうか。花はいつも心を豊かにしてくれますね。皆さんもどうぞお元気で(あ)

